

「消防団の力向上モデル事業」 事業紹介

事業名

消防団加入促進イベントの実施

自治体名

宮城県仙台市

消防団名

仙台市消防団

1 事業の目的・必要性

本市で取り組む「消防団活性化5か年計画」(R3～R7)の重点事項としている「団員が長く活躍できる環境づくりと消防団の魅力づくり」及び「消防団に対する理解の醸成と新たな手法を用いた入団促進」を具現化し、退団者の抑制と入団促進を推進するため、コロナ禍が明け人と人との交流が活発化する令和5年度、あらためて消防団員等による直接的な入団促進イベントを開催し、消防団等の魅力発信と火災予防啓発の取り組みを通して、消防団組織の一層の活性化を図るもの。

2 事業内容

消防団活動体験型PRイベント「秋の消防体験フェア2023あつまれ！防火少年少女」の開催

- 1 実施年月日
令和5年11月11日(土)
- 2 実施場所
勾当台公園(仙台市青葉区本町3丁目9-2)
- 3 イベント内容

(1) 消防団

- ・消防団PRブース設置(活動広報・入団等相談)
- ・消防団協力事業所による制度並びに事業所等のPR
- ・消防団車両展示
- ・消防団活動体験(放水、応急救護、倒壊家屋救助、ミニ階子乗り体験など)
- ・仙台消防階子乗り披露
- ・仙台市消防音楽隊とラッパ隊とのコラボ演奏
- ・仙台市ご当地キャラクター「仙台弁こけし」の消防団応援団長委嘱式

(2) 女性防火クラブ

- ・女性防火クラブPRブース設置、ワークショップなど

(3) 青葉消防署

- ・火災予防運動広報、ロープ渡り体験、消防車両の展示



【チラシ おもて・うら】

3 事業成果

- ・仙台市7消防団の各団員及び各地区女性防火クラブ員が相互に協力してPR等の活動を行ったことにより、各団同士のみならず女性防火クラブ員との顔の見える関係の構築に寄与するとともに、イベント準備等も含めて消防団活動の活性化につながった。
- ・消防局Facebook、Instagram、X(旧ツイッター)、仙台市公式LINEなど、各SNSで開催案内、開催結果等を投稿しPRを展開。
- ・消防団応援団長を委嘱したご当地キャラクターの「仙台弁こけし」との連携により、SNS閲覧数が大幅にアップした。(X(旧ツイッター)の事業関連ツイート閲覧数が8万回を記録)
- ・地元TV局が地元ニュースとして配信。
- ・ポスターやチラシは市内幼稚園、小中学校をはじめ、市有施設やアンパンマンミュージアム等子供向け施設等へ配布し、イベント開催告知を通じて消防団をPRした。



地域の守り・消防団



11月11日(土)10時～15時 勾当台公園(仙台市青葉区本町3丁目9-2)で開催される「秋の消防体験フェア2023あつまれ！防火少年少女」は今年度の秋の消防体験イベントとして、消防団の活動の魅力を広く知ってもらうこと、また、消防団員と市民の交流を促進することを目的として開催される。ワークショップや放水体験、倒壊家屋救助体験、消防音楽隊とのコラボ演奏イベントなど、盛りだくさんのプログラムが用意されている。ぜひご参加ください。お問い合わせ先：仙台市消防局(022-233-1111)

4 目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
企画会議	回数	3回	3回	7消防団代表者等
来場者	人数	2,000人	約1,500人	子供連れ家族多数
広報媒体配布	部数	5,000部	5,000部	ポスター2,500部

5 その他参考情報

- ・各体験ブースはスタンプラリー方式とし、全て体験した来場者には消防団関連グッズを限定配付としたことにより、一部のブースに偏ることなく体験・見学してもらえた。

